

涼しくなり、運動会に適した季節となりました。ただし、朝夕は肌寒いほどです。風邪には十分ご注意ください！！

11.1 清水小運動会 いよいよ近づく！

たくさんのご来校をお待ちしています。

明後日の運動会に向けて、練習も最後の仕上げに入っています。

全ての学年練習を見せてもらいましたが、練習開始から日が経つにつれ、少しずつ子どもたちの顔が引き締まり、同時に演技の質も高まってきました。運動会当日は、子どもたちの「いいね！」がたくさん見られる事と思います。

当日は、緊張などからちょっと調子が出ない子がいるかもしれません。失敗もあるかもしれません。でも「結果より過程が大切」。子どもたちはすでに十分がんばっています。このことは私が保証します。当日はたくさんの温かな応援をお待ちしています。以下、練習の様子を一部紹介します。

全体練習は3回。その中で、開・閉会式や応援、係活動などの練習をしました。全児童が集中して取り組みました。



6年生の表現。子どもたちは運動会の花形、最上級生の発表という高い意識で取り組んでいました。※この写真は初期の頃。今は精度が上がっています。



紙面の都合で全ての学年の様子はお伝えできませんが、どの学年も練習に励み、出し物にはそれぞれの個性が表れています。ご期待ください。



代表リレーの練習は給食準備の時間に行っています。「代表として頑張る」プライドをもって取り組んでいます。高学年がチーム全体のお世話をよくしてくれています。



夕焼けと応援団。毎日残って、団長を中心に練習を重ねています。キレイのある声、動き。高い完成度です。プログラムの1番目から目が離せません。



車の送迎を控えるご協力を

登下校時の学校周辺において、車で送迎による混雑や安全面での懸念が見られます。

学校周辺は道が狭く、車と子どもたちがすれすれになっている光景を見かけます。子どもたちには指導をしておりますが、**できれば車の往来自体を減らし、接触事故の可能性を減らすことができないか**と考えます。

また、私有地や道端で子どもを降車させることへの苦情も入っています。

つきましては、児童の安全確保および地域との良好な関係維持のため、可能な限り徒歩での登下校をお願いします。

「雨が降るから」「寒いから」と言う子をちょっと車で送るのは、大人としては簡単なことですが、健やかな子どもの成長を考え、がんばらせることも大切です。

実体験の大切さ：朝から歩いてくると

清水小では**実感のある学び**を重視しています。

コロナ禍・ゲームや動画などの影響で、子どもたちの体験が不足しているとよく言われます。

実際に取り組んで、苦労や達成感を味わうことは、心や体を大きく成長させ、情緒面の安定にもつながります。実際に触れる、見る、聞く、やってみる、人とふれ合う……子どもたちに体験させることを大切にしたいと考えています。

例えば、朝から歩いて登校することだけをとっても…

- ①季節や自然を感じる
- ②友達や地域の人とのふれあい
- ③健康や体力の増進
- ④学習の集中力向上
- ⑤社会のルールやマナーを身につける
- ⑥自立心の高まり

など、子どもたちにより影響があります。実際にやってみることで、子どもは多少きつさを感じる事があるかもしれませんが、それをさせながら見守る・支えることが成長につながり、その成長を親子で喜び合う。運動会もそのよい機会となればと思います。

放送をよく聞いて、よい学校生活を

児童集会で放送委員会の発表がありました。

「放送を聞いて、取りかかりを早くしましょう。」放送は学校生活をリードする重要な存在。毎日がんばってくれている放送委員のアナウンスをみんなで聞きましょう。



個人情報保護のため、写真は鮮明度を落としています